

団体会員の技術紹介

会社名：出光興産株式会社

本社：東京都千代田区大手町 1-2-1

設立：1940年（創業 1911年）

資本金：1,683億円

代表者：代表取締役社長 木藤 俊一

1911年の創業以来、産業や暮らしに欠かせないエネルギーと素材の安定供給を使命とし、燃料油、潤滑油、アスファルト、石油・ガス開発、再生可能エネルギー、石炭・低炭素ソリューション、石油化学製品、電子材料などの領域で、グローバルな事業展開を行っています。2030年企業ビジョンとして「責任ある変革者」を掲げ、エネルギー・素材の安定供給とともに、事業を通じた社会課題の解決に取り組んでいます。

【サービス紹介】

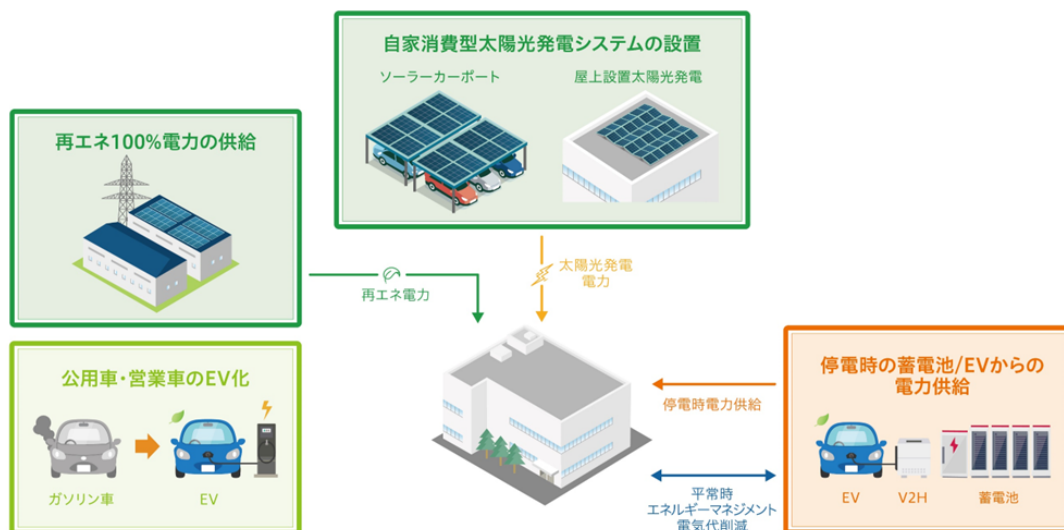
「idemitsu CN（カーボンニュートラル）支援サービス」

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた動きは加速しており、再生可能エネルギーの導入や公用車・営業車の電動化（EV化）に対するニーズが拡大する一方で、自治体や企業が独力で、機器の構成選定、導入、そして効率的な運用を行うのは容易ではありません。

出光興産はこれまで、太陽光発電システム・EV・蓄電池を活用し、これらのリソースを最適制御することにより、エネルギーコストや環境負荷の低減と災害時のレジリエンス向上に資するシステムの構築を行い、2021年からは宮崎県国富町役場で実証実験を行ってまいりました。本サービスでは、本実証実験で得た知見をもとに構築したエネルギーマネジメントシステム（以下、EMS）と、出光興産がもつEVリース等の既存サービス、再エネ100%電力を供給する電力プラン、さらにソーラーフロンティアが供給する太陽光発電システム・充放電設備（以下、V2H）を活用し、EV・自家消費型太陽光発電システム・V2H・EMS・車両予約システムの導入をワンストップで提案・提供します。

本サービスは、EV導入のための煩雑なプロセス、ゼロカーボンドライブを実現するためのEV用の再エネ電源確保、V2H等の付帯機器の選定・設置工事、EV運用時の充電による電力の基本料金上昇リスクといった様々な課題を解決するとともに、移動手段に加えて「動く蓄電池」としての価値を持つEVをEMS・車両予約システムと組み合わせることで、エネルギー利用の効率化・最適化や電力料金の削減、停電時の給電（災害レジリエンス強化）を実現します。

（参考）「idemitsu CN 支援サービス」で提供する商品・サービスの概要



（参考）プレスリリース『自治体・企業向けにEVを活用した「idemitsu CN（カーボンニュートラル）支援サービス」の提供を開始します』

<https://www.idemitsu.com/jp/news/2022/220804.html>

問い合わせ先：https://www.idemitsu.com/jp/contact/business_flow/index.html